

刑 法

(問 題)

2021 年度

注 意 事 項

1. 問題冊子、解答用紙および貸与六法は、試験開始の指示があるまで開かないでください。
2. 問題は2～3頁に記載されています。問題冊子の印刷不鮮明、頁の落丁・乱丁および汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせてください。
3. 下書用紙は一人につき一枚のみ配付します。
4. ラインマーカー、色鉛筆、修正液等は、問題冊子・下書用紙に使用することを許可しますが、解答用紙に使用した場合は、不正行為とみなすことがあります。
5. 貸与六法への書き込みは、不正行為とみなすことがあります。
6. 試験開始の指示の後、解答用紙表紙の所定欄に、受験番号、氏名、問題番号を記入してください。受験番号は正確に間違いに記入してください。読みにくい数字は採点処理に支障をきたすことがあるので、注意してください。
7. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答を止め、筆記用具を置いてください。終了の指示に従わず筆記用具を持っていたり解答を続けた場合は、不正行為とみなすことがあります。
8. 試験終了後、問題冊子、下書用紙は持ち帰ってください。
9. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出してください。
10. 解答用紙に記載の注意事項もあわせて確認してください。

問題 1 (60 点)

1. 甲は、失職後、ギャンブル等で負った多額の借金を返済するため、配偶者Aに対し、日常的に激しい暴行、脅迫を加えて風俗店で働かせるなどしていたが、Aの収入はわずかであり借金の完済には不十分であったことから、事故死に見せかけてAを自殺させて保険金を入手しようとするようになった。
2. 令和元年12月1日、勤務先の店長から閉店を理由にAが解雇されたことを知った甲は、激怒し、Aの顔面を1回殴打して口腔内裂傷を負わせるなどしたうえで、「これ以上生きていても、毎日殴り続けられるだけだから、死んだ方がよい」、「自分で死ねば、お前は楽になるし、オレは保険金が入るから、お互い幸せだ」、「逃げてでも無駄だ。必ず探し出して殺すから」などと述べ、Aに車ごと海中に飛び込むよう命じた。
3. 甲は、同じく借金返済に窮していた知人乙に事情を伝え、保険金の分け前を与えるとの約束で協力を取りつけ、同月2日午前2時過ぎ頃、乙とともに、Aを車に乗せて近くの漁港に至り、運転席に乗車させたAに対し、「昨日言ったことを覚えているな」、「乙がお前を監視しているから、逃げられないぞ」などと申し向け、さらに、ドアをロックすること、窓を閉めること、シートベルトをすることなどを指示した上、車ごと海に飛び込むように命じ、乙にAの監視を依頼して、現場を離れた。
4. 乙は、車のそばでAの様子を監視していたが、畏怖した様子のAから、「どうしても生き延びたい」、「どうせ私は死んだことになって保険金はあなたたちに支払われるのだから、どうか見逃して欲しい」などと懇願されて、可哀想になり、脱出に備えて、予めシートベルトを外し、運転席ドアの窓ガラスを開けておくべきこと、付近の堤防で救助のために待機しておくからそこまで頑張って泳ぐこと等のアドバイスをAに伝え、車から離れた。
5. それから間もなく、Aは、車を運転して漁港の岸壁上から海中に同車もろとも転落し、車が水没する前に、運転席ドアの窓から脱出したが、堤防からの乙の呼びかけを無視して、港内に停泊中の漁船に泳いで近づいたところで、運転を再開した同船のスクリューに服を巻き込まれ、そのまま溺死した。なお、本件現場の海は、当時、岸壁の上端から海面まで約2m、水深約4m、水温約10度という状況にあった。

甲および乙の罪責を論じなさい(特別法違反の点を除く)。

問題 2 の解答は『解答用紙 (D)』を使用してください

問題 2 (30 点)

名誉毀損罪における「公然」性の意義について、具体例を挙げつつ、説明しなさい。

〔以下余白〕

